

安倍政権の暴走 にストップを

憲法の解釈は内閣が決める

日本国憲法の平和主義を踏みにじる安倍政権の暴走ぶりが、このところ激しさを増しています。憲法九条違反の集団的自衛権行使を、憲法に違反しないとする解釈を、内閣法制局をそっちのけにして、安倍首相は「自分が決める」「自分の内閣で決定して、自衛隊法を改正する」と国会答弁しました。

武器輸出を解禁する

そして海外派遣した自衛隊は他国の部隊を救援するために武器を使うことも認めると言明しました。他方では、永年日本の基本方針だった紛争国には輸出しないなどの武器輸出三原則を放棄して、原則として武器輸出を自由にできるようにする方針を固めました。まさに戦争する国家へまっしぐらです。

軍事・外交の内容を秘密にする

そしてそのような政府の戦争にかかわる情報を国民の目から隠す、特定秘密保護法が、昨年12月に強行制定されました。

安倍政権、ストップ!

私たちは、憲法9条の条文を守るのはもちろんですが、実質的に9条をないがしろにするこのような安倍政権の政策にもストップをかけるため、できるかぎり努力しなければなりません。

朝日歌壇から五首

朝日新聞の歌壇に最近時流を憂う歌が多く散見されます。五首引用させていただきます
戦争はかかるプロセスとりながらくるものなのか昭和史おもう
あの時もっと反対すればよかったと思う時まで生きるのか私は
脱原発も再稼働もすべて闇のなか特定秘密保護法の下
札束を拒否せる名護の二万票沖縄のいのちの力がひかる
沈黙はそれだけで罪まつすぐに声上げざればいつか軍靴が

おがわ町民コンサート

4月5日に延期

記録的な大雪のため、コンサート延期となり、大変ご迷惑をおかけ致しました。



第8回
2014年

ふさと
おがわ町民コンサート

永久に戦争はしないと誓った国の

2014年

4月5日(土)午後2時開演

小川町総合福祉センター

パトリアおがわホール

〈協力券〉一般1000円(当日1200円) 小中高生/HC 500円

主催 おがわ町九条の会【問合せ】74-1138/73-0291 後援 小川町 小川町教育委員会

★出演者★
みんなで歌おう
ハッピートレイン
フラメンコ
新井 ゆふ子
パルマ
笠間 敦子
カンテ
金高 荘子
ギター
石井 奏碧
大塚 幸穂
チェロ独奏
川村 紀子
ピアノ伴奏
大塚 秀子
ソプラノ独唱
ピアノ独奏と伴奏
大導寺 俊平

チケットお持ちの方で、ご来場いただけない場合には、返金致しますので、お手数ですがお近くの実行委員、または上記までお申し出ください。(現在お持ちのチケットはそのまま4月5日に使えます。) まだまだ、チケットありますので、ぜひお近くの実行委員にお声掛けください。

リレーメッセージ



「聞いて！聞いて！私の声」・・・「おがわ町九条の会」では町のみなさんのいろいろな声を特集してゆきます。「九条へのおもい」「平和への願い」「現状への不平・不満」などなど、みんなに聞いてもらいたいことを、どうか事務局までお届けください。

「特定秘密保護法」学習を

笠原恵子 飯田

昨年暮れ、「特定秘密保護法」が制定され、その内容を危惧する声が多く聞かれます。朝日新聞の「朝日歌壇」に次のような短歌が出ていました。

孫という熱き体を抱きしめて秘密保護法成立を怖る

これは多くの親の思いではないでしょうか。更に、集団的自衛権容認の安倍総理に自民党内からも批判が出ています。私は、この小川町中心に保守、革新を問わず、80人以上の方々から戦争体験を聞き、「先輩からの伝言」にまとめ、「戦争展」での展示や、冊子にして頒布してきました。その方々は、異口同音に「戦争だけはやっちゃだめ!」と言われます。戦争の裏に「秘密あり」です。戦争回避こそ人類の知恵です。今を生きる私たちは、歴史に学び、子や孫の未来に、自由で明るい社会を残したいと思えます。この法律についてしっかりと学び合いたいと思ひ、学習会を企画しました。皆様、ぜひお出かけください。(当初 3/1 に予定していましたが、都合で 4/26 に変更しました。)

国民の反対を押し切って
昨年未だに成立した・・・

「特定秘密保護法」

ってな～に?!



講師
山崎 徹さん

■主催「特定秘密保護法」撤廃を求める小川町の会
(連絡先) ☎ 0493-73-2536 (笠原恵子)

昨年12月4日さいたま市で開かれた、「参議院国家安全保障特別委員会」の地方公聴会(法案成立前に広く国民の意見を聞く会)に出席した山崎弁護士をお招きして、学習会を開きます。山崎さんは、川越法律事務所所属、埼玉弁護士会副会長の弁護士です。これまで扱った案件は労働事件、刑事事件、など多数。「憲法」や「平和」をテーマにした講師活動も積極的に行っています。経験を活かしたきめ細かい弁護活動には定評があります。今回、「特定秘密保護法」について
たくさんの方が反対しているけど
「いったいどんな中身なの?」
「私たちに関係あるの?」「どんな問題があるの?」
など、私たちが知りたいことや疑問点について、丁寧に話させていただきます。



当初 3/1 を予定していましたが、諸般の事情により、下記に変更します。ご迷惑をおかけしました。

4月26日(土)
午後2時～

リリックおがわ

3.11 を忘れない

3月9日に小川町で風船パレード!!

大里・比企郡市、近隣市町村地域の市民の皆さんへ。このままではまた原発の稼働を許してしまいます。このまま黙っているとまた無責任な大人の1人になってしまいます。私たちは各人の立場を超え且つ共同して一人一人の市民の意志として3.11の経験を無にしないための行動を起こし参加を呼びかけます。

さようなら原発@おがわまち行進の集い

～3.11を忘れない～

雨天実行

2014年3月9日
(日曜日)

リリックおがわ前庭広場

集合：午後1時30分

集会：午後2時～

*福島からメッセージ

各組バンド演奏

*広場全体合唱

「花は咲く」

★風船パレード★

スタート 午後3時



小川町市街地パレード帰着後*みんなの願い、メッセージをつけて*風船リリース!

3.11市民行動@おがわまち参加者連絡会

代表連絡先 090-4202-6610 (藤村)

29 特報 第11版 2014年(平成26年)2月25日(火曜日)

東

鎌田 慧さんの怒り

反原発運動でおなじみの鎌田 慧さん、東京新聞の「コラム」をご紹介します

本音のコラム



長官の首を自分の首と聞き、とを聞く人間にだけ替えた。「公共放送」NHK会長や経営委員会に、自分らに忠誠を誓うメンバーを入れた。その上での「最高責任者は私」の傲慢発言だ。

まるで「朕は国家なり」だな、と首相の尊大さにあきれかたんでいる。四百年も前のフランス王のようには勝ち誇っている。東京都知事選に勝つと案の定、安倍晋三首相は早速「集団的自衛権」の行使を容認する考えを強調した。調子に乗って、「最高責任者は私」と言い放った。「閣議決定も思いつまま」と考えているようだが、いまは絶対対峙の時代ではない。安倍さん、「国権の最高機関は国会」(憲法四一条)をお忘れですか。あなたは支配に都合の悪い事実が漏れるのを厳罰で防ぐ、「特定秘密保護法」の採決を強行した。憲法の番人・内閣法制局

さまよえる亡霊
鎌田 慧
「集団的自衛権の行使」(戦争)に含まれると、首相が任命した「私的諮問機関」の北岡伸一、座長代理が語っている。戦争を始める条件とは、「密接な関係にある国が攻撃を受けた場合」「放置すれば日本の安全に大きな影響が出る場合」など、これではいつでも勝手に戦争ができる。戦後の平和教育は「マインドコントロール」だったとは、安倍さんの理論だ。祖父時代の亡霊が、まださまよっている。(ルポライター)